



中田中学校だより

令和6年3月21日

今年度は、新型コロナウイルス感染症による制限が解除されたことにより、学校の教育活動が概ねコロナ禍前と同様に実施できました。生徒たちは、学校行事や生徒会活動、部活動などに伸び伸びと取り組んでいます。

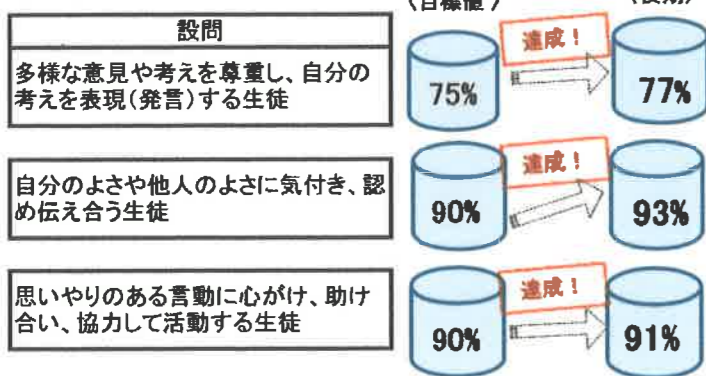
本校では、授業を大切に、教科によっては2人でチームを組むなど、生徒の状況にタイムリーに対応し、きめ細かな授業を心掛けています。また、今年度は、「互いのよさを認め伝え合う」「主体的に行動する」の2つを重点に位置づけ、生徒たちが学習面と生活面の両方で、充実した学校生活を送ることができるよう、教育活動に取り組んできました。そんな本校の様々な取組について、保護者の方々には学校評価という形で、評価とご意見をいただき、ありがとうございました。本誌でその概要をお知らせします。

これからの時代は、子供たちを地域全体で育成していくことが求められます。保護者の皆さまには、これまで以上に、学校教育に対するご理解をいただくとともに、様々な形でのご支援をお願いする場面もあろうかと思えます。未来を担う子どもたちのために、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

令和5年度 学校評価結果

アクションプラン1「互いのよさを認め伝え合う」に関する項目

《生徒の回答》



《保護者の回答》

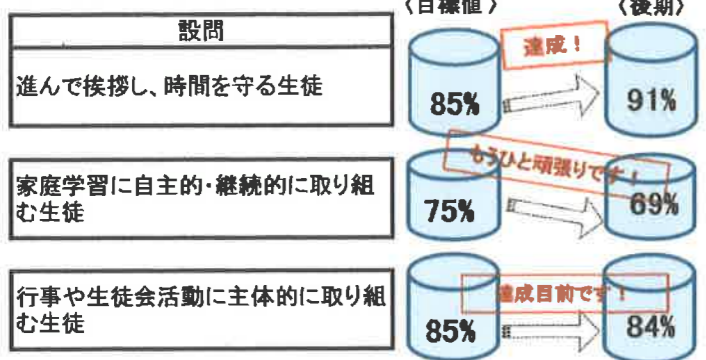
設問
子供の学習面や行動面での努力を認め、励ますようにしている。 **89%**



学校全体としては、自分の考えを表現(発言)できる生徒の割合が目標値を達成しています。内訳は、3年生の値が高く、全体の割合を押し上げた結果によるものです。1、2年生については、今後も、安心して自分の考えを表現できる雰囲気醸成する必要があります。学校行事や生徒会活動の振り返りとして、互いのよさを認め、伝え合う活動を実施しました。その結果、90%という高い目標値を達成できました。今後も、互いのよさを認め合い、助け合い、協力して活動する活動を取り入れながら、100%に少しでも近づこう努めていきたいと思えます。

アクションプラン2「主体的に行動する」に関する項目

《生徒の回答》



《保護者の回答》

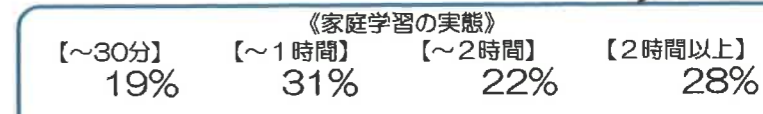
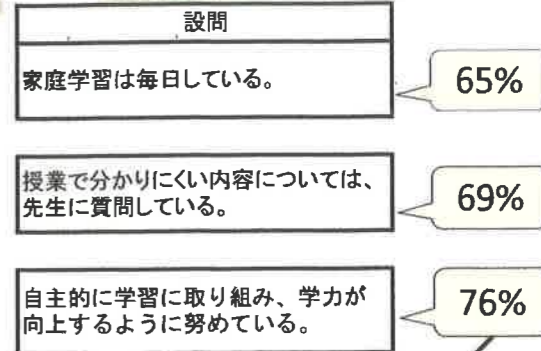
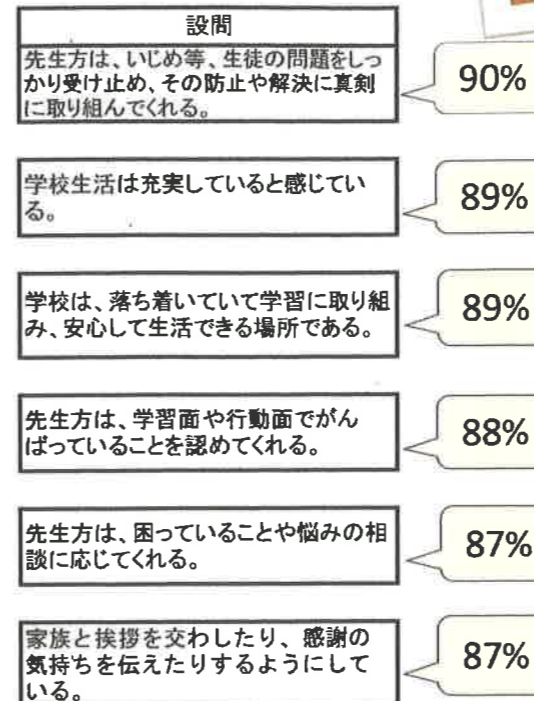
設問
子供は、身の回りの整頓や清掃を進んでいると思う。 **50%**



生徒たちの主体性を育てることは、何が起きるか分からない予測不可能時代にあって、目の前の課題や問題を自ら解決していくために、必要不可欠なものです。引き続き、育てていきたいと考えています。身の回りの環境を整えることも、自主的な活動です。学校だけでなく、普段から自分の身の回りの環境を整える意識が高まり、いつでも、どこでも環境に配慮できるような心が育つよう、学校と家庭とで協力していきましょう。

その他 主な項目

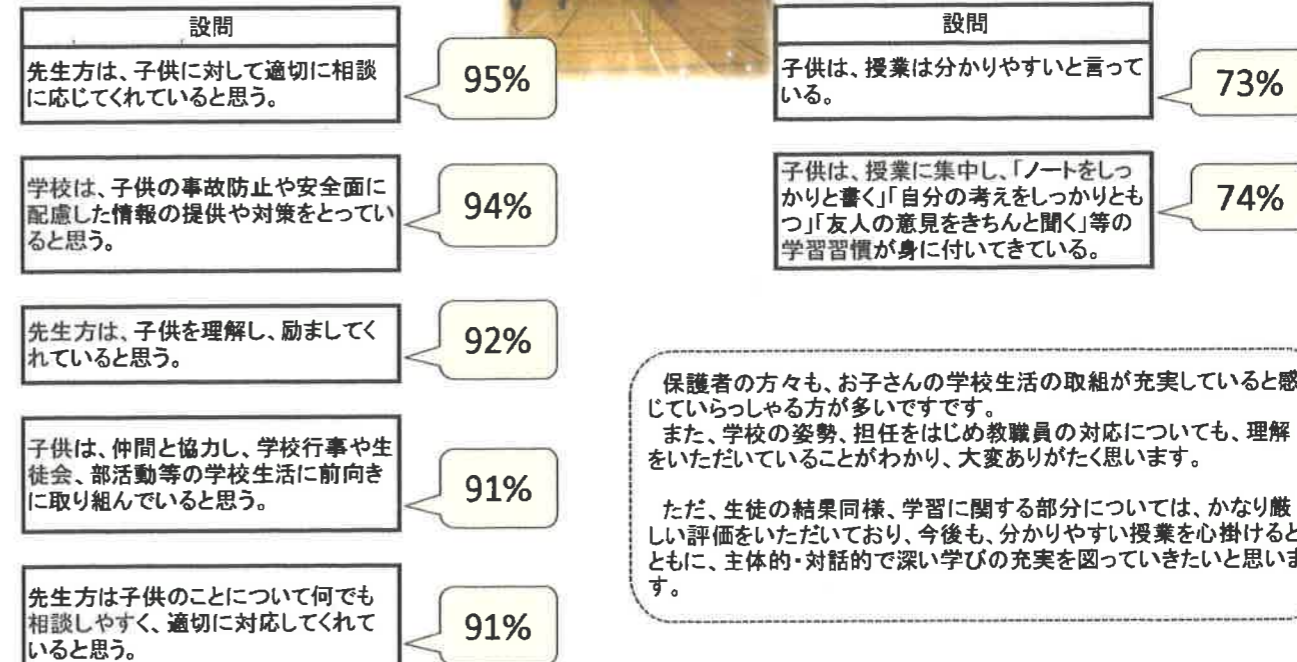
《生徒の回答》



一方で、学習に対する取組状況を見ると、授業中、家庭学習ともにさらなるレベルアップが必要な実態が伺えます。将来を見据えて、イヤなことや苦しいことにも頑張って取り組む姿勢、継続して取り組む習慣を身につけていきましょう。

これらの結果を見ると、学校生活に満足感をもっている生徒が多いといえます。学校としては、今後も、安全・安全を確保し、落ち着いて生活できる環境を整えながら、様々な活動を通して、クラスや学年への所属感を高め、生徒会活動の充実を図っていきたくと考えています。

《保護者の回答》



保護者の方々も、お子さんの学校生活の取組が充実していると感じていらっしゃる方が多いです。また、学校の姿勢、担任をはじめ教職員の対応についても、理解をいただいていることがわかり、大変ありがたく思います。ただ、生徒の結果同様、学習に関する部分については、かなり厳しい評価をいただいております。今後も、分かりやすい授業を心掛けるとともに、主体的・対話的で深い学びの充実を図っていきたくと思えます。

今年度も、保護者の皆さまには、PTA活動を中心に様々な場面でご協力をいただき、ありがとうございました。また、普段から、本校教育に対する深いご理解をいただくとともに、温かい心で中田中学校を支えていただきました。本当にありがとうございました。

来年度も、保護者、地域、学校が一体となって、生徒たちの健やかな成長を支援し、未来を生き抜く力をしっかりと身に付けさせたいと考えておりますので、引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。